水道担当者会議の開催【厚生労働省】

厚生労働省は 2 月 10、11 日、水道担当者会議を開催した。

①平成 23 年度水道関連予算、②水道施策の推進、③広域化の推進、④水資源開発関係の動向、⑤水道分野の国際貢献、⑥水道事業者等への指導監督、⑦水道水質管理等の内容について説明した。

◆日本水道新聞　3 月 31 日（木）付

施策動向で情報共有

厚労省・水道担当者会議　今汗かくことが責務

2日間開かれた会議

厚生労働省の全国水道関係担当者会議が10、11日の2日間、東京・港区の三田共用会議所で開催された。一括交付金化について「圧倒的に質問が多い。できるだけ早期に準備にとりかかれるよう情報提供していく」と述べた。さらに耐震化やアセットマネジメント、広域化、官民連携に関連して都道府県版の地域水道ビジョンを早期に策定するよう求め、「今後の未来世代が（水道を）享受することができるよう、今汗をかくことがわれわれの責務」と強調した。

また、水道界挙げて取り組むべき課題に対し、「情報共有を進め、問題解決につながるよう、風通しをよくしていきたい」と述べた。

石飛博之水道課長はあいさつの中で、説明テーマは次の通り。（順次、詳報）

【平成23年度水道関係予算】▽予算▽水道施設整備費の執行▽指導監督事務費▽国庫補助事業の早期契約締結

【水道施策の推進】▽地域水道ビジョン▽地域主権（地方分権）その他事業認可に係る留意事項等▽水道技術の継承および技術者の育成・確保▽多様な運営形態の選択等▽水道事業におけるアセットマネジメント（資産管理）の推進▽事業評価の適正な実施▽国土交通省所管ダム事業における検証の動向▽水道における災害対策・危機管理▽給水装置▽環境・エネルギー対策

【広域化の推進】▽広域的水道整備計画および水道整備基本構想▽水道広域化検討の手引き▽広域化の促進に関する今後の展開

【水資源開発関係の動向】▽水資源開発基本計画▽総合水資源管理

【水道分野の国際貢献】▽背景▽国際協力▽水道産業の国際展開（水ビジネスの推進）

【水道事業者等への指導監督】▽水道事業の運営状況に関する報告▽立入検査

【水道水質管理】▽水質検査の信頼性確保に関する取り組み▽水質基準制度の円滑な施行▽統合的アプローチによる水道水質の向上▽水質管理の充実・強化▽鉛製給水管の適切な対策